

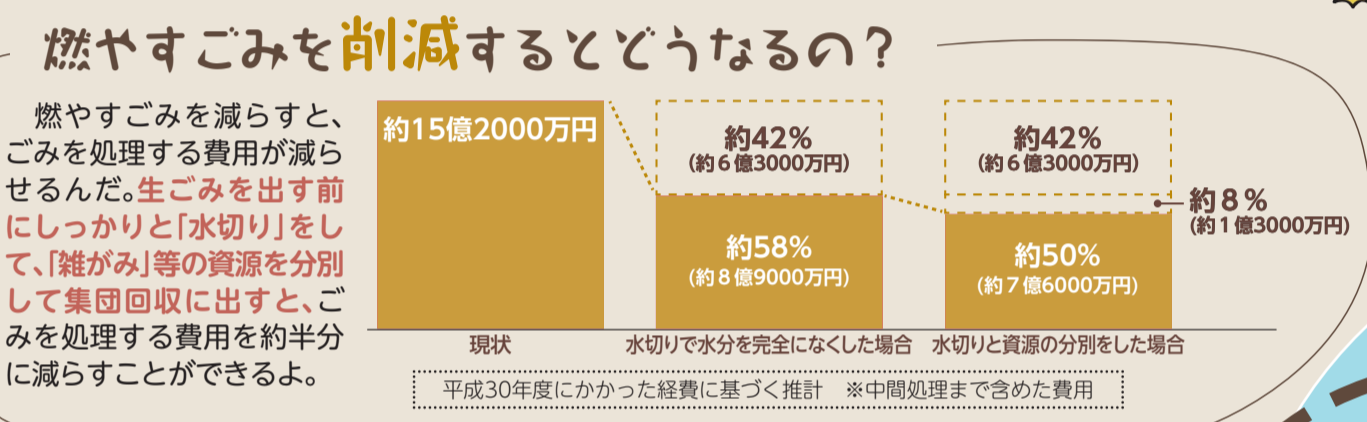
年末年始 ゴミ削減の豆知識

りっくると一緒に
燃やすごみの中身を見てみよう！



燃やすごみの第1位は生ごみ
生ごみは燃やすごみのうち、約半分になるんだ。さらに、**生ごみの約80%は水分**と言われていて、ごみに出す前にひと絞り「水切り」をするだけで、ごみの量を大きく減らすことができるよ。

雑がみは資源に出そう
雑がみはリサイクルできる資源なんだ。実は燃やすごみには、資源が約8%も含まれていて、その多くは紙箱等の「雑がみ」なんだ。**雑がみは捨てないで、集団回収に出し、リサイクルしよう。**



年末年始はごみの削減を心がけよう
年末年始はごみを削減するために、次のことを心がけよう。

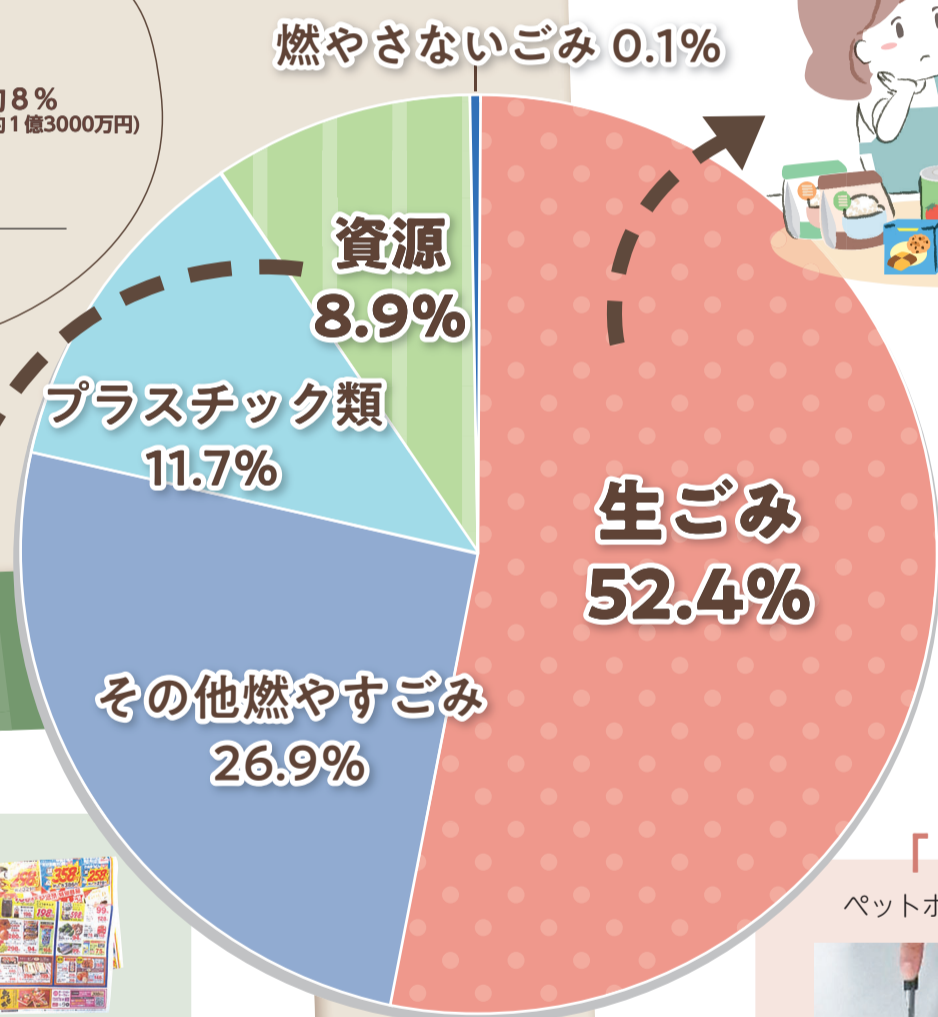
大掃除をするとき 雑がみと燃やすごみを正しく分別しよう



- ！ 雑がみ一覧**
- ▲食品・菓子等の紙箱
 - ▲包装紙
 - ▲ティッシュペーパーの箱(取り出し口のフィルムは燃やすごみ)
 - ▲トイレットペーパー、食品用ラップフィルムの芯
 - ▲投げ込みチラシ、パンフレット類

- × これは雑がみではなく燃やすごみです**
- 汚れが付いた紙 ▲食品が付着した汚れた紙(ピザの箱やケーキの箱等) ▲紙おむつ
 - 強い臭いが付いた紙 ▲臭いの付いた紙(洗剤や石けん、線香の箱等)
 - 加工された紙 ▲感熱紙 ▲圧着された紙 ▲窓付き封筒 ▲ビニールコート紙 ▲カーボン紙 ▲写真

- ！ 資源回収(古紙)へどうやって出すの？**
- 紙袋に入れる
 - ひもで束ねる
 - 雑誌にはさむ



年末年始は大掃除等でごみを出す機会が多くなります。しかし、燃やすごみの中にはごみではなく資源に出せるものや、一工夫加えるだけで削減できるものがあります。今号では燃やすごみの中身についてお伝えし、資源の分別やごみの削減の方法についてご紹介します。

問合せ
清掃リサイクル推進課啓発指導係
☎(5692) 6697

不要な古着等は古布の資源回収 を利用しよう

家庭にある不要な古着等は資源として集団回収に出すことができます。ぜひ、ご利用ください。
※回収した古布は海外などに輸出され、そのまま再利用されるか、工業用ぞうきんとして活用されます

対象	<ul style="list-style-type: none"> ▶古着(古着として着用できる衣類) ▶古布(ハンカチ、タオル類、毛布、シーツ、カーテン等) ※汚れているものや、中綿の入った座布団、ふとん等は対象外です	出し方のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ▶中の見えるビニール袋に入れて「古布」と表示してください ▶ボタンやベルトなどの装飾品はつけたまま出してください ▶雨天時は出さないでください
----	---	----------	---

食事・調理をするとき



！ フードドライブへ食品を提供してみよう

「フードドライブ」は家庭で眠っている食品を回収し、福祉関係団体等へ寄付することにより、食べられずに捨てられている食品を減らす取り組みです。大掃除の際に出てきた食品で賞味期限に余裕のあるものは、ぜひご提供ください。

対象	未開封で賞味期限が2か月以上残っている食品(レトルト食品・缶詰・調味料・乾麺・非常用食品等)、米(平成29年度以降に国内で収穫したもの) ※生鮮・冷蔵・冷凍食品を除く
持込場所	清掃リサイクル事務所2階、あらかわりサイクルセンター2階、あらかわエコセンター2階、ゆいの森あらかわ1階総合カウンター
受付時間	(月)～(金)午前9時～午後5時(あらかわりサイクルセンターは出・納も受け付け、ゆいの森あらかわは開館時間内で受け付け)

！ 生ごみを「水切り」してごみの減量効果を体験してみよう

生ごみをひと絞り「水切り」するだけで、ごみの減量等の効果があります。ぜひ、家庭で実践してみてください。

- 水切りの3つの効果**
- ①ごみが軽くなって、ごみを運ぶ時の負担が軽減されます。
 - ②生ごみの匂いが抑えられ、台所が清潔に保てます。
 - ③税金から支払われているごみの処理費用の削減につながります。



「ペットボトル」を使った水切りにチャレンジ!

ペットボトルに一工夫加えるだけで、手を汚さずに簡単に水切りができます。ぜひ、家庭で実践してみてください。



生ごみ処理機等購入費助成制度のご案内

区では、生ごみの減量化を推進するため、家庭用生ごみ処理機等の購入費の一部を助成します。※購入前の申請が必要です

対象	電動式生ごみ処理機、コンポスト容器等 ※ディスポーザー式(生ごみを粉砕し、直接下水道に流すタイプ)の機器は助成の対象となりません	交付要件	住民税・国民健康保険料を完納していること等
助成金額	購入価格の2分の1相当額(上限2万円)	申請問合せ	清掃リサイクル推進課管理計画係 ☎(5692) 6690

！ 調理時に出る発泡スチロール製食品用トレイは資源として集団回収に出してください